

令和2年度「飼料用米多収日本一」 北陸農政局長賞

表彰部門	単位収量の部
受賞者名	農事組合法人 アグリ・コラボ ^{きょうでん} 経田 代表理事 磨伊 ^{まい} 良一 ^{りょういち} 氏
所在地	富山県小矢部市
品種名	やまだわら 2ha
経営内容	主食用米 19ha、飼料用米 7ha 等
10a当たり収量	778kg/10a
地域の平均単収との差	203kg/10a（作況補正後の地域の平均単収575kg/10a）
取組内容	<p>○富山県が推奨する「やまだわら」の品種を選定。</p> <p>○当該地域のJAが作成するやまだわらの栽培指針等を基準に、高単収目指した栽培を実施。</p> <p>○病虫害防除や雑草防除における経費・作業時間のコスト低減や畜種への安全性を配慮し、必要最小限の薬剤を散布。</p> <p>○乾燥・調整の作業時間や経費コスト低減を図るため、立毛乾燥が進むよう、出穂後の積算温度1300度を目安に適期刈取を実施。</p> <p>○品質の良い飼料用米を栽培するため、窒素を多く投入し、たんぱく含有量を増加。</p> <p>○経営内での作業競合が生じないように早生品種(主食用米)、中生品種(主食用米)、晩生品種(飼料用米)の順で栽培し、作期を分散。</p> <p>○流通コスト低減を図るため、特定のJAに飼料用米の出荷先を限定。</p>